



# 東亞合成株式会社

2013年12月期  
決算説明会資料

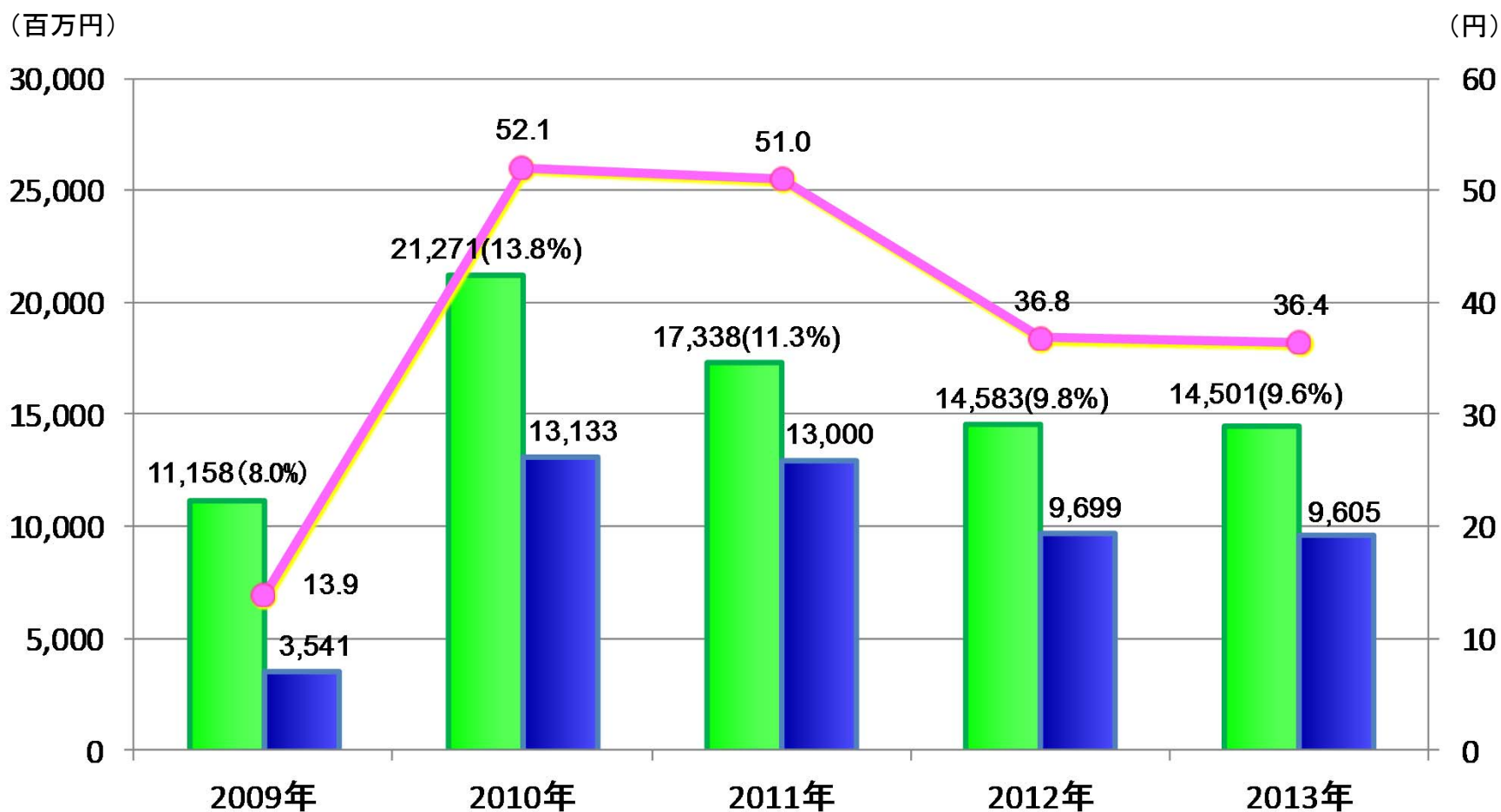
2014年2月14日

## 連結の範囲

連結子会社数 : 22社 (鶴見曹達と日本純薬を1月1日付で吸収合併)

持分法適用会社数 : 2社 (前期より変更なし)

	2012年	2013年	増 減	
売上高 (百万円)	148,203	151,081	2,878	1.9%
営業利益 (百万円)	14,583	14,501	△ 82	△ 0.6%
営業利益率	9.8%	9.6%	—	△ 0.2%
経常利益 (百万円)	15,250	15,346	96	0.6%
当期純利益 (百万円)	9,699	9,605	△ 94	△ 1.0%
1株当たり利益 (円)	36.79	36.44	△ 0.35	△ 0.9%
配当 (年間) (円)	10.0	10.0	—	—



■ 営業利益 ( )内は売上高営業利益率 
 ■ 当期純利益 
 ● 1株当たり当期純利益 (右目盛)

## 売上高（連結部門別）

（百万円）

	2012年	2013年	売上増減		
			数量差	単価差	増減額
基礎化学品	47,435	45,627	△ 1,968	161	△ 1,807
アクリル製品	54,354	59,069	495	4,220	4,715
機能製品	16,350	16,517	△ 416	583	167
樹脂加工製品	26,978	26,463	△ 36	△ 479	△ 515
その他	3,084	3,402	318	0	318
合計	148,203	151,081	△ 1,608	4,486	2,878

## 営業利益（連結部門別）

（百万円）

	2012年		2013年		増減
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率	
基礎化学品	4,413	9.3%	3,374	7.4%	△ 1,038
アクリル製品	5,764	10.6%	6,274	10.6%	509
機能製品	3,011	18.4%	3,290	19.9%	279
樹脂加工製品	1,279	4.7%	1,349	5.1%	70
その他	30	—	88	—	57
全社・消去	85	—	123	—	37
合計	14,583	9.8%	14,501	9.6%	△ 82

## 【営業外損益】

(百万円)

	2012年	2013年	増 減
受取利息・配当金	452	450	△ 1
持分法による投資利益	271	294	23
為替差益	37	186	148
雑収入	555	427	△ 129
支払利息	△ 142	△ 127	14
環境整備費	△ 158	△ 99	59
遊休設備費	△ 128	△ 125	2
雑支出	△ 221	△ 160	62
合計	666	845	178

## ・持分法利益

(百万円)

	2012年	2013年	差異
エルマース・トウアゴウセイ	281	309	28
中部液酸	△ 10	△ 15	△ 5
合計	271	294	23

## ・為替レート(対、米ドル)

(円/US\$)

2011年末	2012年末	2013年末
77.74	86.58	105.39

## 【特別損益】

(百万円)

	2012年	2013年	増 減
抱合せ株式消滅差益	87	—	△ 87
補助金収入	287	294	7
受取補償金	515	124	△ 391
固定資産処分損	△ 521	△ 249	271
減損損失	△ 787	△ 784	2
投資有価証券評価損	△ 313	—	313
合計	△ 732	△ 615	117

## ・減損損失

2012年:名古屋工場排水処理設備、社宅

2013年:MTエチレンカーボネート社EC関連設備

名古屋工場 精製EC関連設備

# 連結貸借対照表

(百万円)

	2012.12	2013.12	増 減
現 預 金	17,096	17,029	△ 67
売 掛 債 権	43,434	43,028	△ 406
有 価 証 券 ①	14,000	23,000	9,000
棚 卸 資 産	15,989	15,795	△ 194
その他流動資産	2,765	2,922	156
固 定 資 産	66,968	66,716	△ 252
投資有価証券②	14,316	19,092	4,776
繰延税金資産②	2,735	813	△ 1,921
その他固定資産	4,148	4,691	542
資 産 合 計	181,451	193,086	11,634
支 払 債 務	14,878	15,735	856
借 入 債 務	12,220	13,099	879
未払法人税等	4,064	2,269	△ 1,794
その他負債合計	14,049	13,835	△ 213
負 債 合 計	45,211	44,938	△ 272
純 資 産 合 計 ③	136,240	148,148	11,907
負債・純資産合計	181,451	193,086	11,634

## 【貸借対照表】

- ① F C F のプラスによる留保資金の一部を有価証券で保有
- ② 株式市況回復により投資有価証券の時価評価額が増加
- ③ 利益剰余金 6,969百万円増加

## キャッシュフローの状況 (百万円)

	2012年	2013年	増 減
営 業 C F	23,293	18,023	△ 5,269
投 資 C F	△15,041	△ 6,852	8,188
F C F	8,252	11,171	2,919

# 連結会社概況（当期実績）

（百万円）

部門	会社名	資本金	持分 （%）	売上高		営業利益		当期純利益	
				2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年
-	東亜合成	20,886	-	95,592	98,114	9,576	9,475	8,102	17,913
基礎化学品	（鶴見曹達）	480	100	10,199	-	21	-	△ 49	-
	東亜テクノガス	400	100	4,543	4,258	443	401	279	267
アクリル	（日本純薬）	351	100	1,672	-	28	-	460	-
	（大分ケミカル）	450	91.15	9,164	11,075	31	25	131	△ 20
	トウアコウセイシカホール	4,270	100	9,008	10,715	261	494	200	230
	MTアクアポリマー	460	51	11,148	10,772	935	749	573	498
	台湾東亜合成	92	100	798	887	20	41	23	43
	東昌化学	52	51	1,824	1,965	69	80	6	10
	張家港東亜迪愛生化学	600	60	1,656	1,634	179	100	131	39
	機能製品	トウアコウセイ アメリカ	885	100	1,960	2,498	298	306	714
	（アロンエバーグリップ）	148	100	1,461	206	-	-	△ 79	△ 36
	（アロン包装）	10	100	231	219	8	4	5	2
	東亜合成香港	126	100	267	325	32	35	33	154
	東亜合成珠海	106	100	277	332	37	42	28	28
	（MTエチレンカーボネート）	480	90	345	385	-	2	27	△ 654
樹脂加工	アロン化成	4,220	100	25,662	25,535	1,140	1,217	775	745
	ミクニプラスチック	315	100	1,647	1,600	126	128	122	119
その他	東亜興業	25	100	1,266	1,266	58	60	31	53
	TOAエンジニアリング	50	100	1,262	1,533	5	-	1	-
	東亜ビジネスアソシエ	40	100	1,205	1,301	71	106	41	64
	TGコーポレーション	174	100	13,044	12,765	377	337	220	205
	（東亜物流）	16	100	5,653	5,743	33	44	18	28
	（四国東亜物流）	10	70	1,236	1,026	1	1	-	-
	（北陸東亜物流）	10	90	173	217	1	2	-	2
		単純合計			201,293	194,371	13,750	13,649	11,792

（ ）の会社は、ほぼ全量が当社との取引

(百万円)

	2013年間実績(A)	2014年上期予想	2014年下期予想	2014年間予想(B)	増減(B-A)
売上高	151,081	75,000	79,000	154,000	2,918
営業利益	14,501	7,200	7,800	15,000	499
営業利益率	9.6%	9.6%	9.9%	9.7%	0.1%
営業外損益	845	300	200	500	△ 345
経常利益	15,346	7,500	8,000	15,500	153
特別損益	△ 615	△ 100	△ 100	△ 200	415
税前利益 (a)	14,731	7,400	7,900	15,300	568
法人税等及び同調整額 (b)	4,857	2,450	2,550	5,000	143
税負担率 (b)/(a)	33.0%			32.7%	△ 0.3%
少数株主利益	269	150	150	300	31
当期純利益	9,605	4,800	5,200	10,000	395
< 参考 >					
為替レート (円/US\$)	¥105.39			¥100.00	
ナフサ価格 (円/kl)	¥65,250			¥63,000	

(注) ナフサ : kl当たり1千円の変動で±300百万円。 為替 : 1円/US\$の円安で△60百万円。



## 売上高

（百万円）

	2013年実績	2014年予想	増 減	増減要因
基礎化学品	45,627	45,800	173	[増収]クオールカリ製品(苛性ソーダ、無機塩化物)
アクリル製品	59,069	60,800	1,731	[増収]アクリル酸・アクリル酸エステル、ポリマー
機能製品	16,517	17,500	983	[増収]接着剤製品
樹脂加工製品	26,463	26,500	37	[増収]ライフサポート製品 [減収]管工機材
その他	3,402	3,400	△ 2	
合 計	151,081	154,000	2,918	

## 営業利益

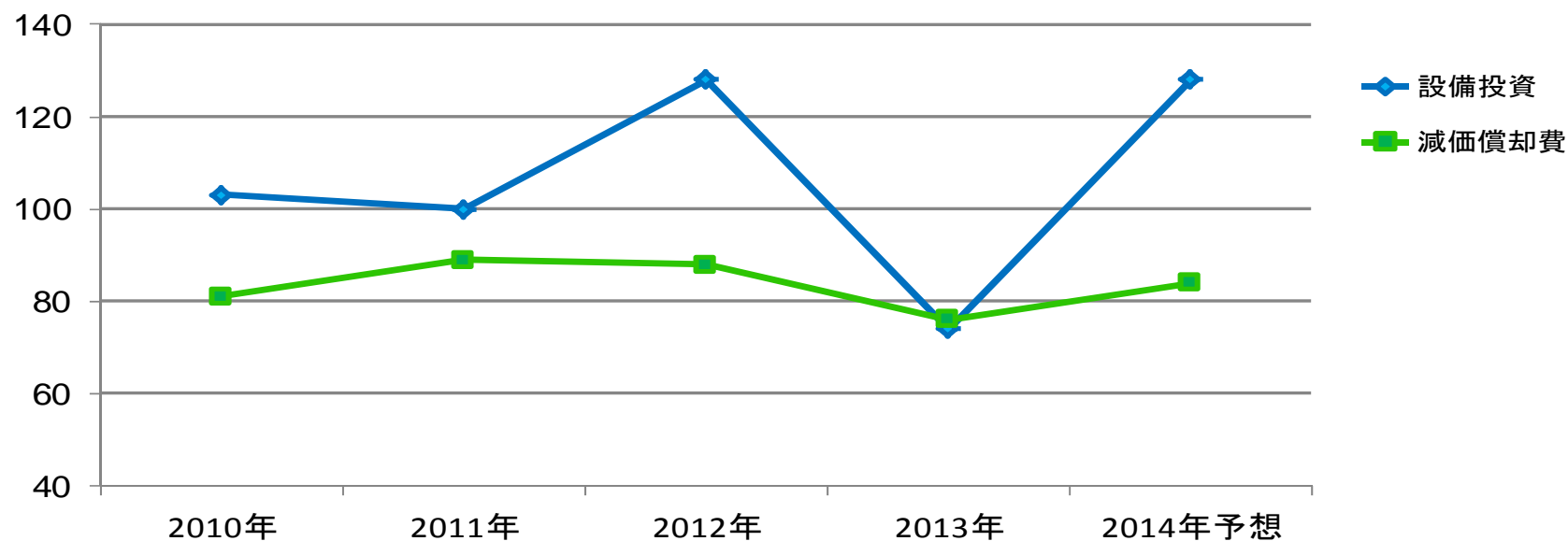
（）内は営業利益率 （百万円）

	2013年実績		2014年予想		増 減	増減要因
基礎化学品	3,374	(7.4%)	3,700	(8.1%)	326	[増益]クオールカリ製品、高純度製品
アクリル製品	6,274	(10.6%)	5,800	(9.5%)	△ 474	[減益]アクリル酸・アクリル酸エステル
機能製品	3,290	(19.9%)	3,900	(22.3%)	610	[増益]接着剤製品
樹脂加工製品	1,349	(5.1%)	1,400	(5.3%)	51	
その他	211	-	200	-	△ 11	
合 計	14,501	(9.6%)	15,000	(9.7%)	499	

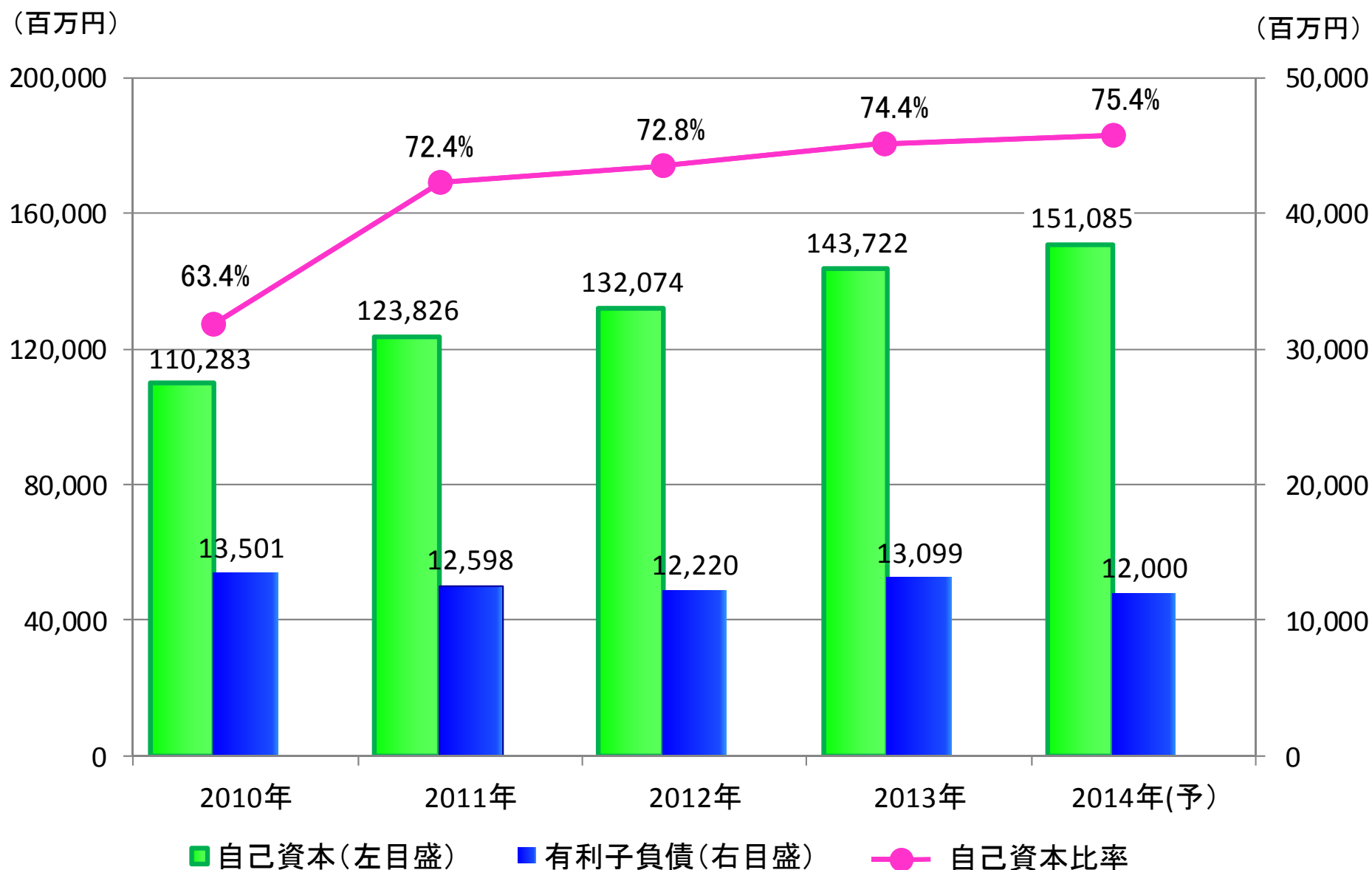
(億円)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年予想
減価償却費	81	89	88	76	84
設備投資	103	100	128	74	130
試験研究費	45	46	44	38	41
海外売上高	285	249	226	238	248
有利子負債	135	125	122	131	120

(億円)



# 連結経営参考数値の推移



（百万円）

部門	会社名	資本金	持分 (%)	売上高		営業利益		当期純利益	
				2013年	2014年予想	2013年	2014年予想	2013年	2014年予想
-	東亜合成	20,886	-	98,114	100,000	9,475	10,000	17,913	9,500
基礎化学品	東亜テクノガス	400	100	4,258	4,381	401	440	267	288
アクリル	(大分ケミカル)	450	91.15	11,075	13,052	25	66	△ 20	△ 20
	トウアゴウセイシンガホール	4,270	100	10,715	11,053	494	331	230	331
	MTアクアポリマー	460	51	10,772	10,784	749	767	498	478
	台湾東亜合成	92	100	887	1,024	41	51	43	43
	東昌化学	52	51	1,965	2,256	80	102	10	84
	張家港東亜迪愛生化学	600	60	1,634	1,834	100	97	39	69
	機能製品	トウアゴウセイ アメリカ	885	100	2,498	2,672	306	338	314
	(アロンエバークリップ)	148	100	206	-	-	-	△ 36	184
	(アロン包装)	10	100	219	221	4	-	2	-
	東亜合成香港	126	100	325	328	35	27	154	25
	東亜合成珠海	106	100	332	352	42	33	28	23
	(MTエチレンカーボネート)	480	90	385	481	2	5	△ 654	5
樹脂加工	アロン化成	4,220	100	25,535	25,517	1,217	1,183	745	698
	ミクニプラスチック	315	100	1,600	1,741	128	156	119	96
その他	東亜興業	25	100	1,266	1,173	60	14	53	13
	TOAエンジニアリング	50	100	1,533	400	-	1	-	1
	東亜ビジネスアソシエ	40	100	1,301	1,269	106	66	64	40
	TGコーポレーション	174	100	12,765	12,634	337	324	205	203
	(東亜物流)	16	100	5,743	5,719	44	21	28	14
	(四国東亜物流)	10	70	1,026	962	1	1	-	1
	(北陸東亜物流)	10	90	217	259	2	1	2	1
		単純合計			194,371	198,112	13,649	14,024	20,004

( )の会社は、ほぼ全量が当社との取引

中期経営計画(2014年～2016年)について  
— ALL TOA 2016 “強靱化そして創造へ” —

## テーマ

## “英知と連携”

## 成長戦略

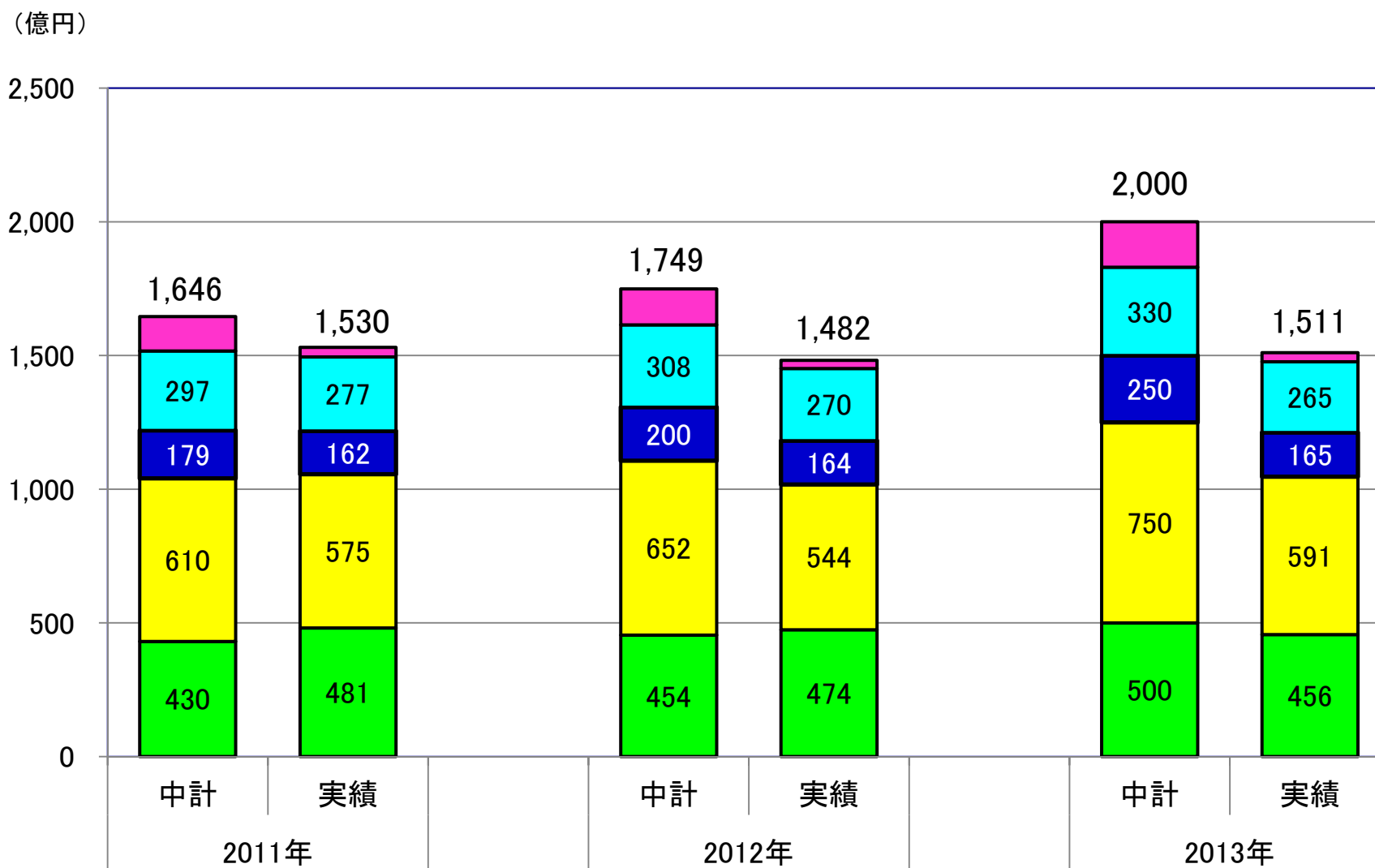
- ◆ コア製品の収益拡大
- ◆ 高付加価値製品の加速的成長
- ◆ 新製品、新事業の創出

## 経営施策

- ◆ 人財の育成と活用
- ◆ 連携強化
- ◆ CSRの深化

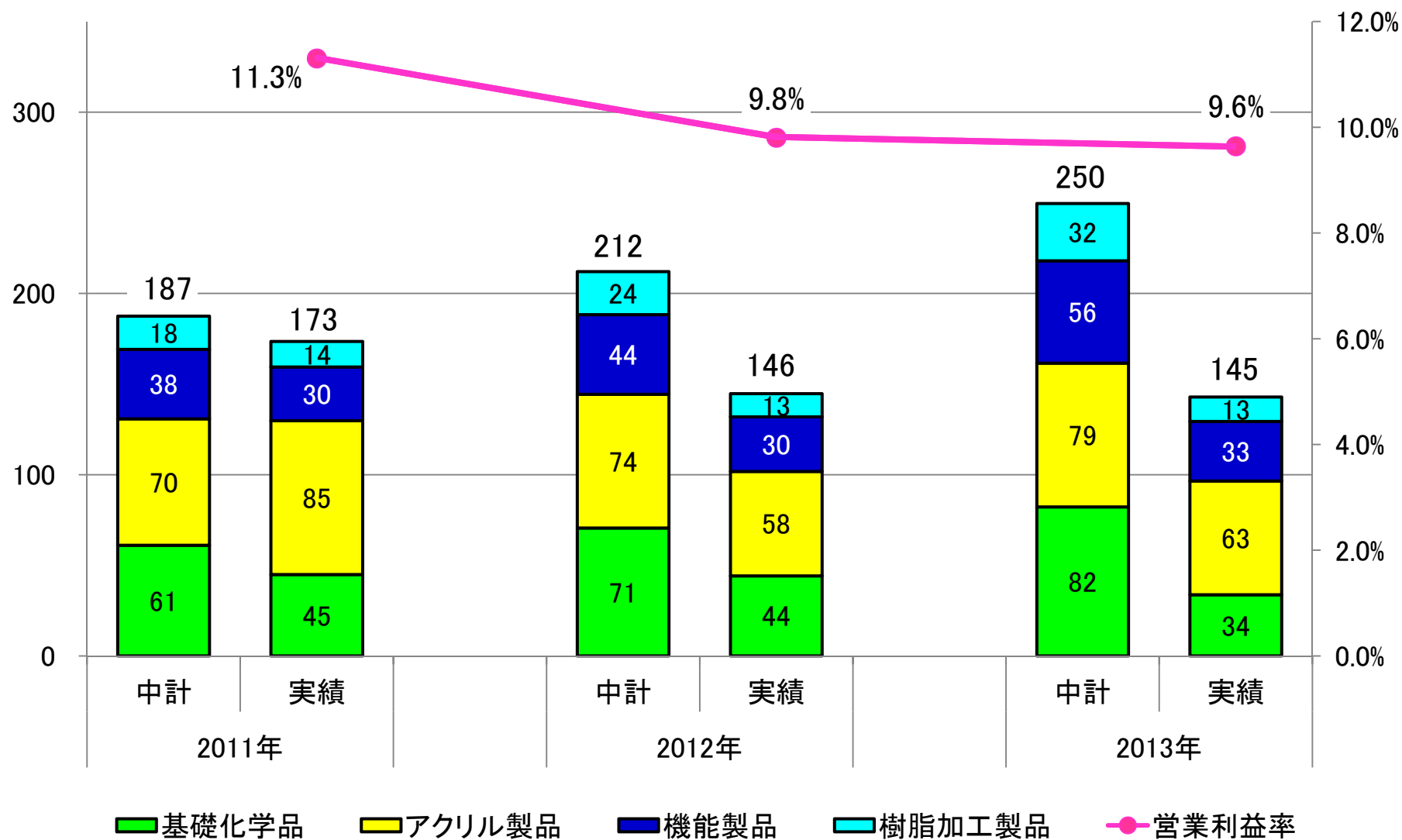
## <目標とする将来像>

⇒ 価値創造型高収益企業グループ



■基礎化学品 ■アクリル製品 ■機能製品 ■樹脂加工製品 ■その他

(億円)





## 実行した主な項目

### 高付加価値製品の強化

- ・ 機能性接着剤の新規製造設備
- ・ アメニティ機能製品の設備増強

### 基盤事業の強化

- ・ アクリル酸製造設備増強
- ・ 特級次亜塩素酸ソーダ設備増強
- ・ ガス拡散電極法の導入
- ・ リチウムイオン電池電解液用EC 増強
- ・ 易溶性酸化銅増強

### 成長への布石 (新規・将来事業)

- ・ アロン化成研究開発センター  
ものづくりセンター新設
- ・ 植物工場設置
- ・ たはらソーラー・ウインド事業参画

### グループ一体化・業務効率化

- ・ 鶴見曹達統合
- ・ 日本純薬統合
- ・ アロンエバーグリップ統合
- ・ アロン化成の完全子会社化

- ALL TOA 2013 成果
  - ・グループ再編完了
  - ・高収益体質に向けての基盤強化
- 経営課題
  - ・売上高・営業利益のさらなる拡大
  - ・営業利益率 10% の維持
- 次のステップに進むための事業構造改革
  - ・コスト競争力を高め、外部環境による影響を受けにくくする 『強靱化』
  - ・高い利益を創出する新規事業・新製品の 『創造』

成長しながら利益を創出できる事業構造への進化

## テーマ

強靱化 そして 創造へ

## 成長戦略

- (1) 次世代新製品開発
- (2) 既存事業の生産・販売体制の強靱化と質的転換
- (3) 魅力ある会社への質的転換

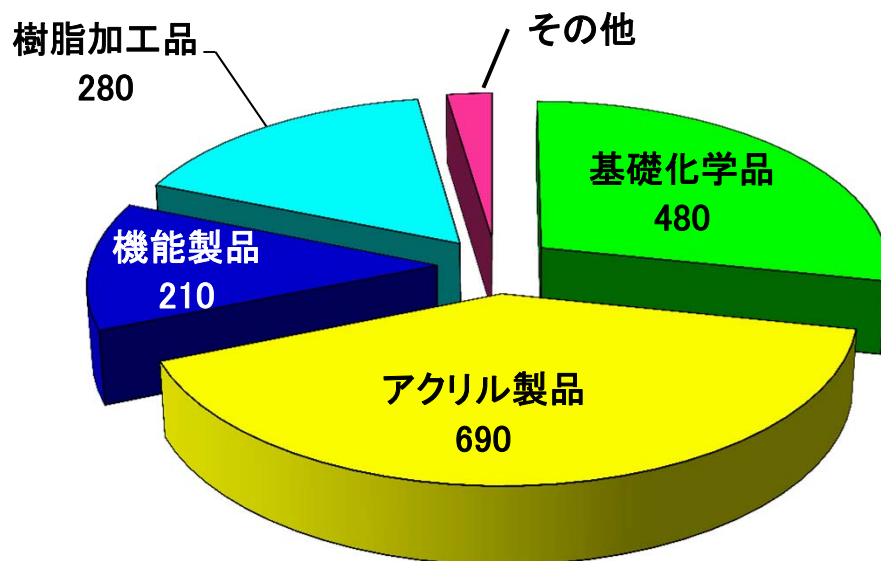
## 経営施策

- (1) 人財となるべき人の活用
- (2) 部門間の連携強化
- (3) CSRの深化

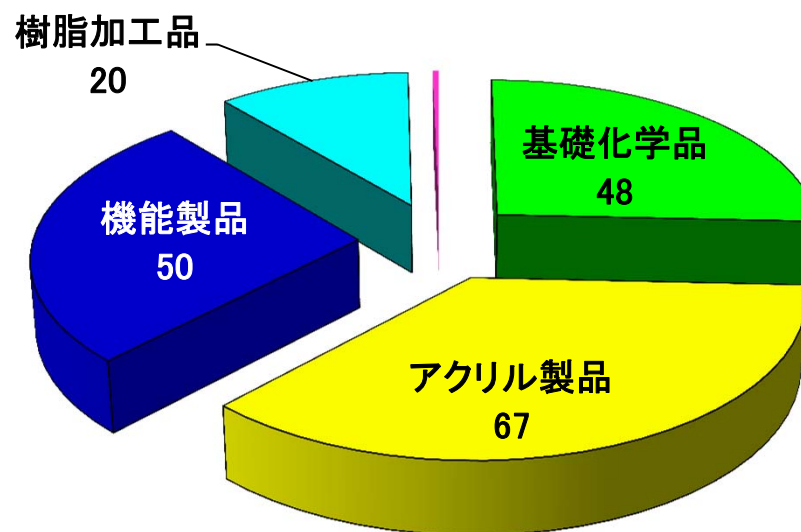
## 【 2016年の業績目標 】

連結売上高	:	1,700億円
営業利益	:	185億円
売上高営業利益率	:	11 %
当期純利益	:	130億円

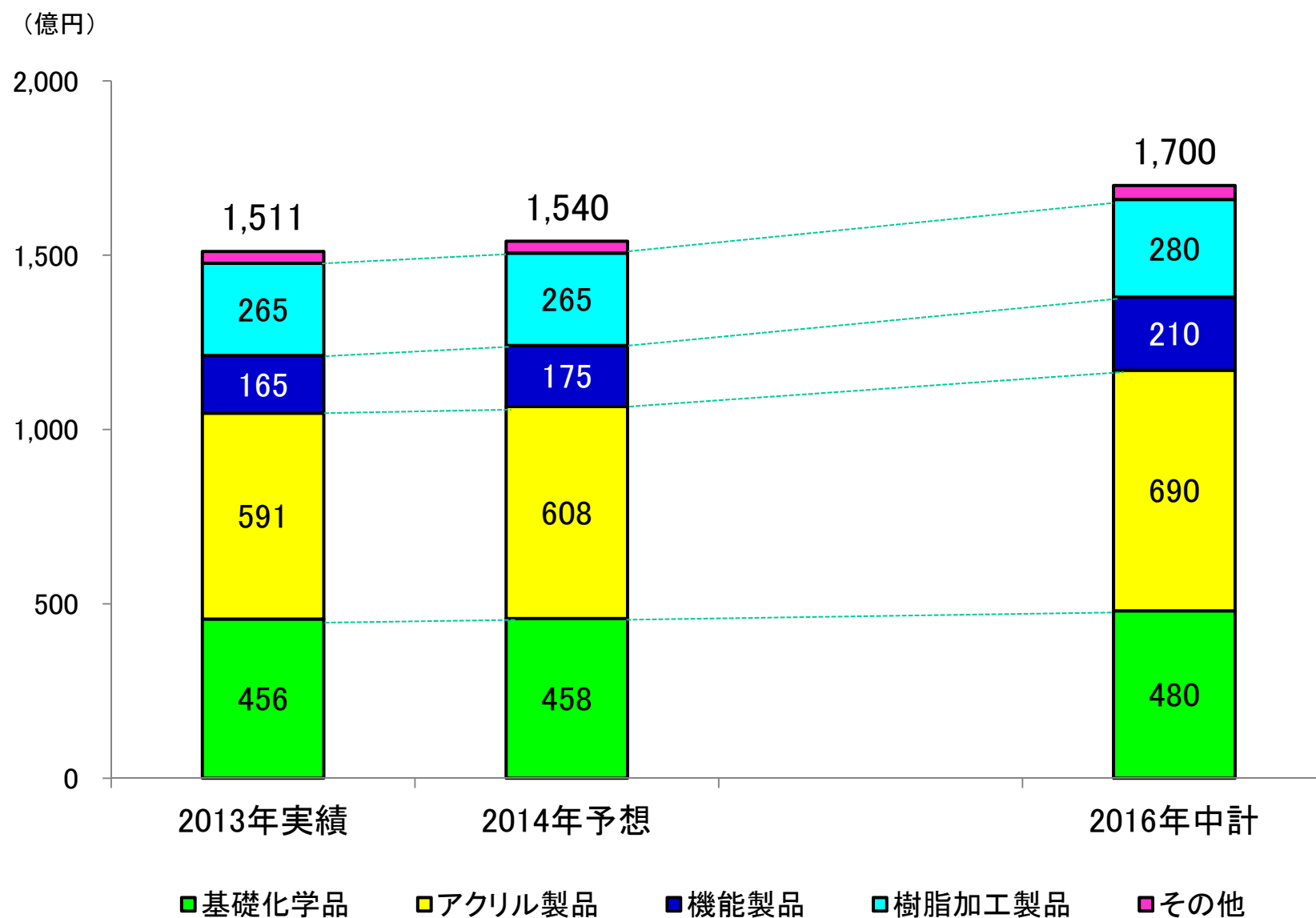
### 【 売上高 1,700億円 】

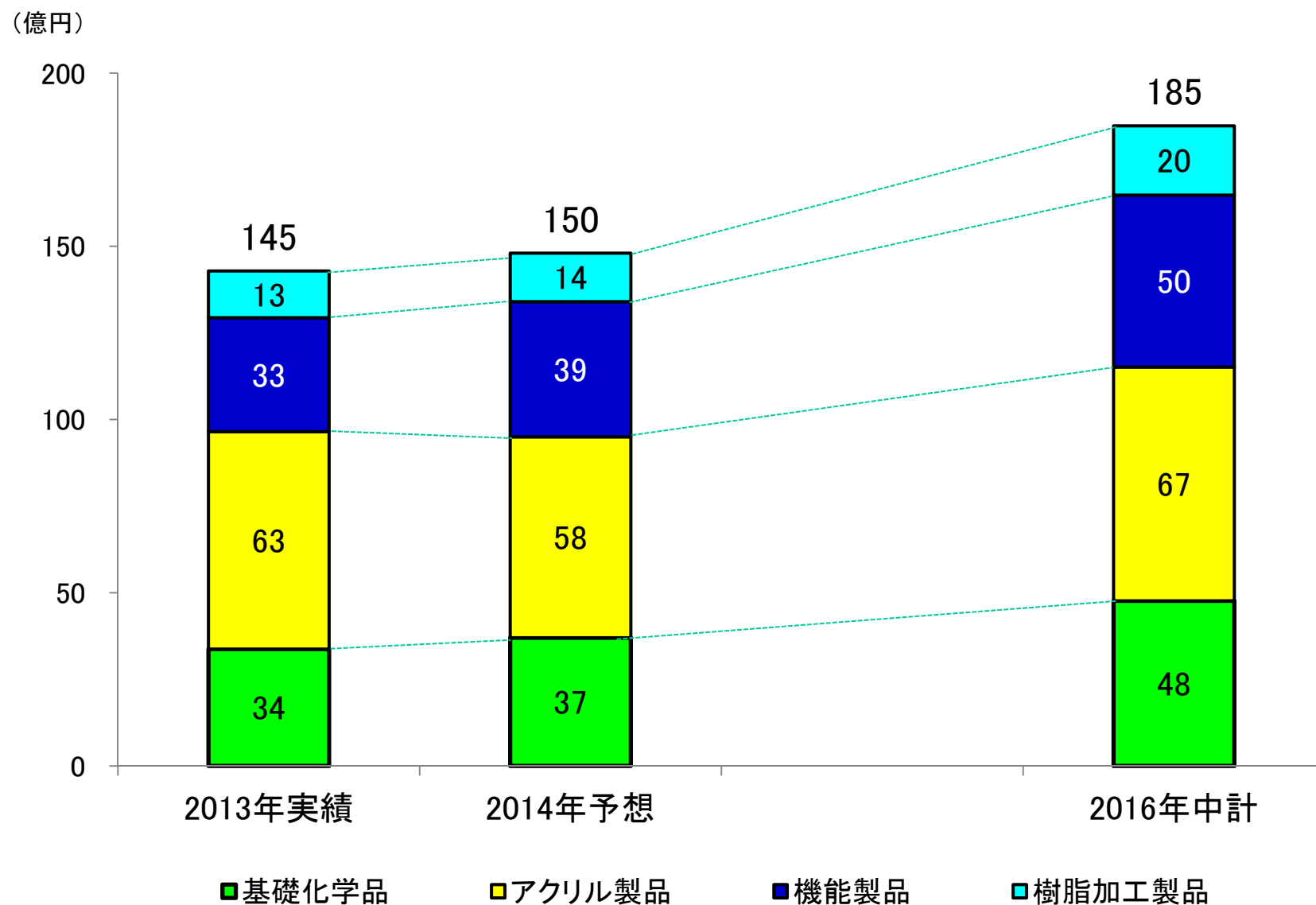


### 【 営業利益 185億円 】



# “中計 ALL TOA 2016” 売上高内訳

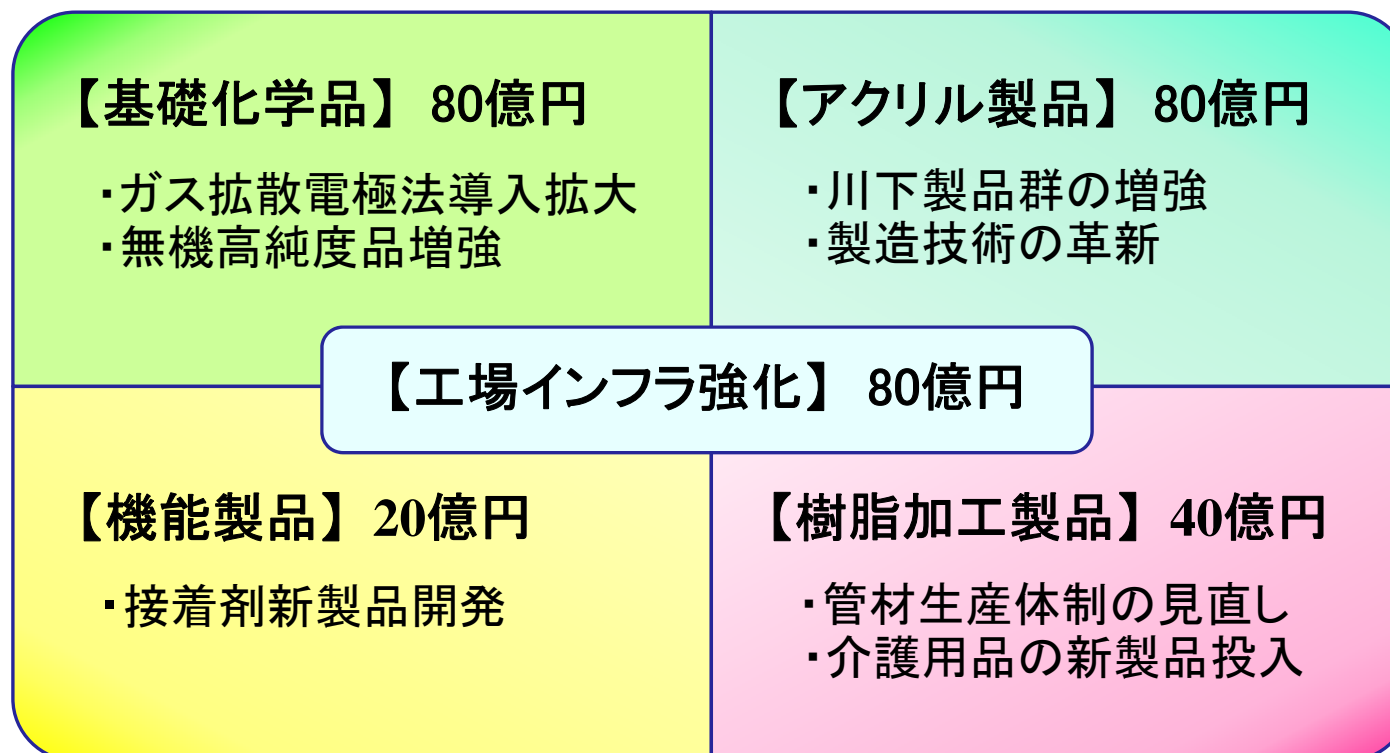




## 【 2014年～2016年の設備投資 】

◇新規・増強	300億円
◇現状維持 他	100億円
(合計)	400億円

## 【新規・増強 300億円の内訳】



## 成長戦略(1) 【次世代新製品開発】

- ① R&D総合センターによる一貫した研究開発体制に変更
- ② 研究員一人ひとりの自律的成長による研究開発力の強化

次世代新製品・新事業の創出 と開発期間の短縮化

- ＜次世代分野＞ ① 食糧、水、ヘルスケア ② 環境、エネルギー  
③ 社会インフラ

## 成長戦略(2) 【既存事業の生産・販売体制の強靱化】

- ① 電解G・アクリルGにおける生産体制強靱化に向けた業務改革  
⇒2つのプロジェクトチームを発足(2014.1.1)
  - 革新的製造技術の導入による競争力の強化
  - 人財育成や技術の伝承による安定的な生産体制の確立
- ② 生産体制の最適化、工場運営の標準化

既存事業の持続的な成長



## 成長戦略(2)

### 【既存事業の生産・販売体制の強靱化】 (事業部門の主なアクションプラン)

#### 基礎化学品事業

#### 既存事業の基盤強化と高純度無機製品の収益拡大

- ① 3工場(名古屋、横浜、徳島)最適生産体制の構築
- ② ガス拡散電極法の導入による競争力強化と電解事業拡充
- ③ 無機高純度品の増強による事業拡大

#### アクリル製品事業

#### 川上製品の事業改革と川下領域での新事業開発

- ① モノマー事業改革による恒常的黑字化
- ② ポリマー事業の新規用途開発と利益最大化  
アロニックス事業の新製品開発とコストダウン
- ③ アクリル事業強化プロジェクトによる専任体制での集中的な新規事業開発

## 成長戦略(2)

### 【既存事業の生産・販売体制の強靱化】

(事業部門の主なアクションプラン)

#### 機能製品事業

#### 瞬間接着剤の新製品開発と高付加価値製品の事業拡大

- ① 一般用瞬間接着剤の国内外での新製品上市と工業用の国内シェアアップ
- ② 機能性接着剤の新規開発による収益安定化
- ③ 環境アメニティ製品の川下展開と市場開拓の推進

#### 樹脂加工製品事業

#### 管工機材事業の再構築と介護用品の拡充

- ① 生産体制の再構築とコスト削減に向けた抜本的な改革
- ② 介護用品「安寿」の開発力アップと差別化製品の上市による事業拡大

#### 海外戦略

- ① 接着剤、アクリルポリマー、アロニックスの海外拠点での生産体制の最適化と販売体制の強化
- ② 北米での新製品開発とアジア地域での競争力強化に向けた拠点の拡充

## 成長戦略(3)

### 【魅力ある会社への質的転換】

- ① シニア世代の活躍の場の創出
- ② 給与水準の改定等による雇用環境の整備
- ③ 自律的成長に基づく分野スペシャリスト、グローバルな人財の育成
- ④ オール東亜の効率的な運営体制の整備と経営資源の配分